

e-Administration
Advisor Club

会報 わかくさ

第 25 号

2021年 4 月発行

自治体や中小企業のさまざまなITの
お悩みをベテラン集団が解決<http://eaac.sakura.ne.jp/>

わかくさ抄

オンライン会議システム

昨年より、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大に伴い、遠隔での会議とか打合せが盛んに行われるようになった。昔は遠隔はリモートと言われてきたが最近はオンラインと呼ばれるようになった。その代表的なツールが Zoom と言われるが、この他にも Webex、Teams、Meet などが知られている。

遠隔への通信手段としては長い間電話が使われてきたが、世界的にこの普及が進むにつれて、次のシステムの開発が叫ばれるようになった。日本で電話の積滞が解消されたのは 1978 年である。NTT は次の目標として TV 電話を掲げた。米国のベル研究所はこれを Picture Phone と呼んだ。私が NTT の研究所に入所したのは 1969 年であるが、最初の研究テーマはこの TV 電話の信号を送る伝送方式の開発であった。しかし、TV 信号の帯域は電話の 1000 倍ほど広帯域であり、その開発は容易ではなかった。

しかし、その後 1970 年に米国のコーニングガラス社が低損失の光ファイバーの発明を発表した。これは世界に非常に大きな衝撃を与え、世界の通信メーカが早速その開発をフォローした。NTT の研究所も「光、デジタル、LSI」を標榜しこれらの開発に着手した。私はたまたまその当時に 1 年間の米国研修を命じられ、光通信の研究をスタートさせることになった。1972 年のことである。

今でこそ一本の光ファイバーで 10Gb/s 以上の信号を送ることができるが、当初は数 Mb/s から数 10Mb/s の伝送がやっとであり、とても TV 電話信号を電話のように全国に送り届けることは出来なかった。しかし、とにかく光通信システムを実現すべく、私の仲間たちと日本の通信メーカの努力で、400Mb/s の実用的な通信シ

ステムが 1982 年に開発された。これは、電話のための全国の長距離伝送システムとして利用された。

この開発が一段落したので、いよいよ光ファイバーを家庭まで伸ばそうという、いわゆる Fiber to the Home の研究がスタートした。私が光加入者伝送研究室長を命じられたのは、1981 年のことである。しかし、依然 TV 信号は広帯域でデジタルで送ることはできず、アナログで送らざるを得なかった。これはとてもコスト的に一般家庭で使うには高すぎた。そこで、家庭用ではなくてビジネス用としてビデオ会議システムが同軸ケーブルを用いて開発された。東京の帝国ホテルと大阪のロイヤルホテル(現在のリーガロイヤル)を結んだシステムで、使用料は 1 時間 10 万円程度であったと思う。1977 年のことであるがこれは長続きはしなかった。

このように光ファイバーという理想的と思われた伝送媒体ですら家庭に入れるには高い壁があった。ようやく、2010 年頃に実用的なビデオ会議システムができるようになったが、開発から実に 30 年程度かかったことになる。今一番人気のある Zoom は 2011 年にエリック・ヤン(中国人、今はアメリカに帰化)によって開発されたと言われている。なぜ、TV 電話、あるいはビデオ会議システムが世界に先んじて日本で開発されなかったのかは、日本の通信技術者のこれらのシステムの経済性に対するトラウマ的感覚があったと思う。ある意味で開発が早すぎたと言えるかもしれない。

e-AAC 副理事長
小山 正樹

今月のトピックス！

1. コロナ禍における事業推進

- ・講座の参加者に安心・安全感をもてるように、役所の基準に加え、e-AAC 独自のコロナ対策を実施している。
- ・e-AAC の戦略会議、部会など、Zoom を利用したオンライン会議を実施している。

2. 奈良職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター) から業者認定される

2021 年度、職業訓練において、e-AAC が提案するパソコンの機能を習得して、中小企業の業務に生かして貰う教室が認定された。今後、更に、e-AAC メンバーの経験を生かし、中小企業に役立つものがないか、検討する。

3. GIGA スクール構想支援

昨年度下期、奈良県下の小中学生に、1 人 1 台のパソコン(ChromeBook)が貸与されている。教育現場で、パソコンを使った教育が、更に進展することを期待したい。e-AAC は、ICT 教育を支援するために、公民館において子ども達に貸与されたパソコンを使ったプログラミング講座を実施している。

4. 奈良県 NPO 活動等団体支援助成事業

e-AAC の活動が評価され、令和 2 年度、奈良県の事業として、奈良中央信用金庫様から助成金を頂くことになり、学園前教室、及び高田教室の費用に使わせて頂いた。この事業は奈良県の「奈良県地域貢献活動サポート基金」に基づくものです。

5. みんなのページ

会報の 5 ページ目に“みんなのページ”を設けました。皆さんからの投稿をお待ちしています。

8 Page

「第1部会」からの報告 自治体情報化支援

1. 自治体会員への『ちょっとアドバイス』

e-AAC の自治体会員を定期的に巡回訪問して、それぞれ自治体が抱えている ICT に関する課題について、『ちょっとアドバイス』を行っている。

(1) 令和 2 年度実施状況

- 自治体会員：
天理市、大和高田市、樫原市、明日香村★、下市町
奈良市（準）（★印：特別プロジェクトを実施中）

- 訪問回数合計：67 回
- テーマ数合計：65 件

(2) 令和 2 年度 主なちょっとアドバイス

- 行政システム関係：28 件
- ソフトウェア関係：11 件
- セキュリティ関係：5 件
- その他：20 件

2. 特別プロジェクト

(1) 明日香村

- 総務財政課：過疎地域（畑・冬野）光回線の基盤整備事業）

過疎地域の光回線敷設事業の取組み

政府の令和 2 年度第 2 次補正予算「高度無線環境整備事業」を活用し、NTT による「民設民営」を推進。明日香村全域の光回線敷設は完了する。

地区	平成 28 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年	令和 2 年
上畑	4	6	7	7	9
下畑	4				11
冬野	2	3	3	2	5
計	12	9	10	9	25

- 教育委員会

① 子供向け ICT 講座

2月20日 明日香村中央公民館において、子供向け「プログラミング体験講座」を実施した。

② GIGA スクール構想支援

- 教育委員会情報セキュリティポリシーの見直し
- 明日香村小学校、聖徳中学校における校務システム、小中学生用タブレット端末（ChromeBook）に関するアドバイスを行う。

デジタル化推進の今後の取組みについて、森川村長からお話を聞く

（中央：森川村長）



(2) 下市町

- 「ICT 資産管理の見える化」の取組み
 - ・各現課へ調査票を配り、ICT 資産表を作成し、課題を抽出し、改善策を提案する。
 - ・ICT 資産管理表・ルールを作成
 - ICT資産の全体を把握し、自治体の経営に反映出来るようにする



- 業者見積の精査・助言
行政システムの導入・改修におけるシステムの費用や作業費の精査を行い、妥当かどうか助言・提案を行っている。不合理、無駄な出費を無くして、相当の費用削減に貢献している。
- 子供向け ICT 講座
 - ・12/12 プログラミング体験
 - ・10/18 パソコン・スマホの構造・性能を学ぶ

(3) 天理市

- “インターネット楽サロン”講座
 - ・6回コース：3月2日、4日、9日、11日、16日、23日

3. 草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会 (Grafsec)

- Web 会議
3密を避けて、東京での集合型会議を中止し、Grafsec の会員を 6 グループに分け、Zoom を利用した分散型 Web 会議を実施中。e-AAC は、第 3 のグループに属して、9 月 30 日に実施される。
- オンラインセミナー
 - ・青少年のゲーム制作に関する取り組みについて
 - ・サイバーリスクに関わる保険の取り組みについて

4. 自治体が注目する「3つの命題」

住民にとって、「スマホ」とか「インターネット」が必要な時代になっている。ICT が普及し、ボーダーレスな時代となり、住民は、これまで以上に複雑で多面的な ICT の進化を読み、その先の未来を描いていかなければならなくなっている。子どもから高齢者まで無縁ではいられない。地域住民にとって、ICT をどう使うかということは最大のチャレンジとなっている。

デジタル社会が叫ばれる今日、ICT の輪を拡大していく世界の流れを牽引していくために、3つの命題、

- ① データの活用
- ② サステナビリティ(持続可能性)
- ③ 人材の発掘・育成

が、注目される。デジタルデバイドの解消に加え、地域の価値観やルールを確立して絆を深めていくために、3つの命題について、住民の共感を抱かせる事業を展開することが必要になってくる。

「第2部会」からの報告 学校教育情報化支援

■令和2年度「学校支援」の実績

児童・生徒を対象に、パソコンの講座やインターネット・リテラシーの講演等の活動を行っている。

1. 奈良県青少年社会活動推進課委託事業

県からの要請に基づき学校へ出向き、インターネット・リテラシーの講演を行っている。

1	7/1	天理教白梅寮	2	9/24	桜井小学校
3	11/20	興東小学校	4	11/24	筒井小学校
5	11/27	筒井小学校	6	12/7	三郷中学校
7	12/10	王寺小学校	8	12/15	桜ヶ丘小学校
9	12/15	香芝西中学校	10	1/19	五位堂小学校

GIGA スクール構想の推進により、児童・生徒の1人に1台のパソコンが貸与される状況にあり、インターネット・リテラシーが益々重要になってきている。



2. 草の根サイバ

ー・セキュリティー全国運動基金

学校からの要請に基づき学校へ出向き、インターネット・リテラシーの講演を行っている。

1	10/14	王寺工業高校	2		
---	-------	--------	---	--	--

3. 奈良県遊技業協同組合支援事業

学校からの要請に基づき、パソコンクラブ等の活動支援を行っている。

1	7/1	佐保台小学校 パソコンクラブ	2	9/9	佐保台小学校 パソコンクラブ
3	11/4	佐保台小学校 パソコンクラブ	4	12/2	佐保台小学校 パソコンクラブ

今年度は、コロナ禍のためクラブ活動の多くが中止となり、十分な支援活動ができなかった。

来年度は、コロナ禍が沈静化し、今までのようにクラブ活動の支援が行えることを、期待したい。



パソコンクラブでも、GIGA スクール構想で貸与されたパソコンを使用

4. 子どもゆめ基金事業

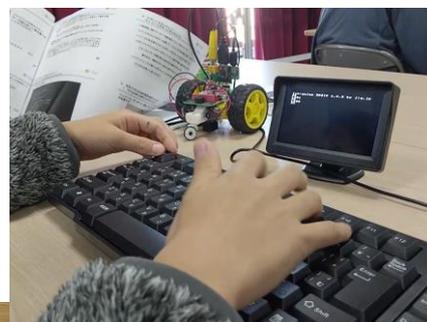
公民館等を会場として、地区の小学校児童を対象にプログラミングを中心とした4講座を開催している。

パソコン・スマホの構造・機能を学ぶ					
1	10/18	下市観光文化センター	2	12/5	平城公民館
3	2/6	三笠公民館			
プログラミング体験講座					
1	10/4	平城公民館	2	11/14	三笠公民館
3	11/21	三笠公民館	4	12/12	下市観光文化センター
5	12/20	明日香村立公民館	6	3/7	登美ヶ丘公民館
7	3/13	三笠公民館			
親子で学ぶロボットカーの製作とプログラミング					
1	9/26	三笠公民館	2	11/29	平城公民館
3	2/14	櫛本公民館	4	2/20	三笠公民館
ロボホンでプログラミング体験講座					
1	1/9	三笠公民館	2	1/16	三笠公民館
3	1/23	平城公民館	4	1/30	平城公民館

奈良市では、GIGA スクール構想に基づき令和2年9月より、市立小学校全児童に対し、1人1台のパソコンを貸与した。「プログラミング体験講座」と「ロボホンでプログラミング体験講座」では、貸与されたパソコンを参加者に持参してもらい、講座で使用した。

このような形で、学校外でも児童がパソコンを活用することは、好ましいことと、評価されている。

ロボットカーを
BASIC で
プログラミング



自分のパソコンで
ロボホンを
プログラミング

パソコンを分解



「第3部会」からの報告 パソコン研修

受託事業と自主事業の二本立てで推進中です。本年度は新型コロナウイルスの影響で本格的な開催は下期から、十分にコロナ対策を行い、又人数を定員の半分に絞って実施しました。自主事業では事務所を新大宮から西大寺秋篠に移転したため、長年続けていた大宮教室は中止となりました。又学園前教室・高田 PC 教室に対して地域貢献活動補助金が認められました。受託事業では奈良市企業局から MOS 試験対策研修を新たに受託しました。(◆は本年度初めてのコース)

■ 受託 パソコン教室

1. 耳成地区公民館パソコン・スマホ教室

パソコン教室は年賀状コース(4 回コース)と、スマホ教室(8回コース)を実施しました。スマホ教室では座学以外に、スマホ片手に会場の近隣を散策した、スマホの実地演習も行いました(写真)。午後には何でも相談を実施しました。



2. 天理市パソコン教室

新型コロナウイルスの影響で下期からの実施となりましたが、天理市の市役所で初級コースを 11 月と 2 月に 2 コース実施しました(各コース 6 回)。



3. 奈良県市町村職員パソコン研修

奈良県の全市町村の職員を対象に実施しており、本年度の実施時期は例年の 9 月から 11 月～12 月に変更となりました。アクセスの受講者減のため 1 コース減の 8 コースとなりました。

コース名	コース数	日程	定員
アクセス基礎	2	11/26～27, 30～12/1	各 20 名
アクセス応用	1	12/3～4	各 20 名
エクセル基礎	2	11/16～17, 12/7～8	各 20 名
エクセル応用	2	11/18～19, 24～25	各 20 名
エクセル応用とマクロ	1	12/10～11	各 20 名

4. 奈良市企業局 MOS 試験対策研修(◆)

奈良市企業局の全職員を対象とした MOS 試験対策研修を初めて受託し、同会議室でワード MOS を 2 回、エクセル MOS を 3 回実施しました(各 2 日間コース)。



5. 高田スマホ講座

大和高田市市民交流センターで実施しており、本年度で 4 年目となります。新型コロナウイルスの影響で昨年度の積み残しの 1 回を実施したのち、本年度として 10 回実施しました。スマホの基本的な操作方法・各種アプリに加え LINE・Facebook も学習し、地域活動のツールとしても使えることを目指しています。



6. スマホ講座 OB 会

スマホ講座の OB を対象にスマホ活用のレベルの向上とスマホを使った地域活性化活動を支援しています(全 4 回)。

その分科会として昨年度から高田市・畿央大学と協力して、高田市のさざんかホールの有効活用図る取り組みを、Zoom による Web 会議等で実施しました(全 18 回)。



7. その他(◆)

- ・大和高田市で Zoom・YouTube 講座を 3 回実施(9 月～12 月)。
- ・奈良県外国人・人材活用推進室から 9 月に「奈良県緊急雇用対策 能力開発パソコン研修」を実施(エクセル基礎 2 日間コース)
- ・天理市の全公民館の職員を対象とした動画編集講座を実施(半日コース、3 月)

■ e-AAC パソコン教室(自主事業)

1. 学園前教室: 西部公民館

初心者用パソコン教室(隔週木曜日午後): 図形描画・インターネット・メールコース、写真・エクセルコースで合計 11 回実施。



2. 高田 PC 教室: 産業会館

- ・午前: パソコン教室
中級者向けに年賀状に加え、Zoom、Google フォト、Facebook などの少しレベルの高い内容で下期 12 回実施。
- ・午後: 何でも相談(場所を変え中央公民館で実施)



3. 天理中級教室: 天理市市民会館

12 月～1 月、及び 3 月～4 月に天理市パソコン教室の受講者を中心に中級講座を実施(各 6 回コース)。MS フォト、エクセル、ワード応用など。



■ 令和3年度上期の計画

	内容	回数	予定時期
受託事業	奈良市企業局 MOS 対策 PC 研修	6 コース×2 日	6～9 月
	耳成スマホ教室	8 回(午前)	4 月～8 月
	天理市初級教室	6 回(午前)	6 月
	天理 Zoom・スマホ教室★	未定	未定
	天理福住公民館 動画編集講座★	8 回	未定
	高田スマホ講座	5 回(午後 1 回/月)	5 月～9 月
	高田スマホ OB 講座	3 回(午後 1 回/2 カ月)	4 月～8 月
自主事業	奈良ポリテクセンター PC 研修★	1 回	8 月
	学園前教室	6 回(午後)	5 月～7 月
	高田中級教室	12 回(午前)	4 月～9 月
	天理中級教室	6 回(午前)	7 月～8 月

★令和3年度はじめて実施するコース

「みんなのページ」 会員のみなさんからの投稿

「みんなのページ」は、e-AAC 会員のみなさんが投稿するページです。内容は問いませんので、気楽に投稿してください。投稿をお待ちしています。（文字数：600～700 文字程度）

非 真 面 目



世の中は「デジタル」の話題に満ちている。好き嫌いを超えて拡大は止まらない勢いだ。産業革命を超える革命だとも言われ、産業に、ビジネスに、生活に、教育に、医療に、福祉に、人の営みを全面包囲し始めている。情報を制するものは世界を制すとも言われ、扱いを誤ると原子爆弾どころの騒ぎではないと危惧される。そこまで脅かさなくても、直近の例では我々の学校支援のテーマでもあるスマホやGIGA スクールの問題が指摘され始めた。何かと言えば、デジタルは脳の活動に好ましくなく、アナログ併用の必要性を指摘している。物事には表裏の関係が存在することを忘れてはならず、「良いね」を盲目的に追求すると、学校の虐め、冤罪、被差別意識など人々を傷つける事象が生まれる。これらには組織的犯罪行為の事例が多い。原因を調べると良かれと思つての行為を積み重ねる間に軌道が狂っていることに気付かず、事件や事故が起きていることが知れる。後の

反省がどうして先に立たないのか、人間の性のようなのだ。もう一つ、日常生活に転じれば、地域社会の諸活動の担い手がないと叫ばれている。例えばPTAの役員や自治会長を避ける動きは何故だろう。もう歳だから、興味が無い、出来ないという言葉は何故だろう。社会には「何故」と思うことが多く、GovTech、EdTech、CivicTech とかの掛け声以前に、目的と手段を明らかにして取り組むとが肝心だ。もう昔、三段論法を教えられた。A=B=C、故にA=C、だが集合論的に考えると一般にはA≠Cだという話。常々思いし、偏りが生まれぬように心がける所以である。住まう地域の薬師寺に縁があって、出入りすることがある。寺から「かたよらない ころ」のカードをもらった。『かたよらないころ こだわらないころ たらわれないころ ひろく ひろく もっとひろく これが般若心経 空のころなり』と書かれている。都跡人の一人として、この高田好胤の言葉を広めたいと思っている。

渡辺 孝

.....

コ ロ ナ 禍 の 功 名



ここ1年余りコロナに振り回され続け、未だ終息が見えません。一般生活やビジネスにも甚大な影響や支障が出ていますが、一方で大きく変わったのがテレワークの進展でした。Zoom等を活用したネット会議も急速に広がり、我々e-AACでも大いに活用しています。

そんな中、年に1回秋に全国から集まり、また新年会を関西ローカルで開催していた同級会も中止を余儀なくされましたが、Zoomを使ってやってみようということで、始まりました。するとステイホームで時間を持て余していた定年退職組にははまってしまい、全国各地から手軽に参加できることもあり、月一回 Zoom 同窓会を開催しようということになってしまいました。ホストが幹事役になり、他愛もない話やテーマを決めたざっくばらんな意見交換を続けています。お陰で“三密”を避けることが求められる中、以前にも増して“密”な旧交を暖めている昨今です。これは怪我の功名ならめ、コロナ禍の功名となりました。

寺村 聡

「事務局」からの報告

令和2年 e-AAC 十大ニュース

毎年、新年会において、新年会の参加者による投票によって、e-AAC の十大ニュースを決めていたが、今年は、コロナ禍の影響で、新年会は中止になった。e-AAC の会員により、メールによる投票によって、次の通り決定した。

- 📍 投票総数: 29
- 📍 投票期間: 2021 年 1 月 20 日～31 日

1. 個人の部

5 人の方が、まったく同じテーマの番号を選択し、5 人が同率 1 位となった。従って、くじにより、順位を決める。

順位	氏名
1 位	西本 進
2 位	谷川義明
3 位	乾 佳
4 位	内田一広
5 位	今川栄城

選択番号: 1, 2, 4, 6, 19

2. テーマの部

- 1 位 大洞さん(令和2年10月)が亡くなる。(得票率 82.7%)
(パソコン教室の創成期、子供の ICT 教育に多大な貢献)
- 同率 事務所移転(令和2年6月15日)(得票率 82.7%)
- 3 位 e-AAC 活動の奈良テレビ放映(10月1日)、及び読売新聞に活動紹介
- 4 位 Zoom 会議活用、及び Zoom 懇談会・研修会の実施、4回実施(得票率 58.6%)
- 5 位 コロナ禍のため、前半活動休止、後半コロナ禍対策強化(備品自作)して活動再開
- 6 位 持続化給付金(政府より、コロナ禍対策補助)(得票率 34.5%)
- 7 位 奈良県市町村職員研修会(パソコン研修)12年連続実施(平成20年～)
- 8 位 子どもゆめ基金助成活動7年継続(得票率 17.2%)
- 9 位 スマホとモラル(インターネットリテラシー)出前講座の8年継続(平成25年～)
- 同率 GIGA スクール構想に基づく Chromebook 端末貸与(得票率 10.3%)
- 同率 奈良中央信用金庫からの補助金認定(得票率 10.3%)

機材関係の整備と補充 …… サービスが終了した Office2010 のアップ整備と故障機材の代替補充

- 1、PC の整備 3台を購入(Dell 製 Ryzen5 8GB SSD 512GB) ……貸出用 PC の故障分の補充用
- 2、寄贈ソフトの追加申請 Office Standard 2016 と Access 2016 を各 5 本 ……Office Pro 2016 搭載 PC15 台体制に向けた対応
Office Standard 2019 を 4 本 ……残りの Office 2010 搭載 PC と新規購入 PC 用
- 3. プロジェクターの補充 1 台購入(WIFI 機能付き) ……故障プロジェクターの代替用
- 4、その他 事務所の WIFI 強化、インクジェットプリンター、Bluetooth スピーカー、SSD を購入

寄贈ソフト …… 2020 年度の定期申請分

- 1、マイクロソフト製品 (寄贈を受けた 2010 年度～2020 年度までの市場価格累計: 16,860,470 円に相当)
 - Office Standard 12 本 / Access 2 本
- 2、アドビ製品
 - Photoshop 1 本
- 3、シマンテック製品
 - Norton Security 1 本

★編集後記★

新型コロナウイルスの感染が、第2波、第3波へと広がり油断の出来ない状況が続いている。安心して参加出来るように可能な限り対策を実施して、活動している。今年度も、このような状況の下、メンバーの健康には十分気を配って欲しいものです。

(e-AAC 編集部)

e-AAC 会員募集

会員皆様からのご紹介・勧誘をお待ちしています。特に、企業・団体・機関の会員を増やしていきたいと思っております。事務局までご連絡ください。

📍 **正会員・個人会員・賛助会員・自治体会員**

Tel/Fax: 0742-36-8520

e-mail: e-acc@vesta.ocn.ne.jp

協賛団体



電友会
奈良支部



発行
特定非営利活動法人
電子自治体アドバイザー・クラブ(e-AAC)
編集
e-AAC 編集部
ご連絡先 e-mail: e-acc@vesta.ocn.ne.jp
ホームページ: http://eaac.sakura.ne.jp/